

長い41日間の夏休み、猛暑や大雨にもめげず、子どもたちは元気いっぱい過ごし、楽しかった思い出を胸に学校へ戻ってきました。8月25日の親子奉仕作業には、早朝の熱い中、ご参加いただきありがとうございました。おかげ様で、気持ちよく学校生活をスタートすることができました。



笑顔いっぱい細谷小

## 猛暑よりも熱い細谷っ子の思い

### 西日本豪雨災害への募金活動

夏の暑さに負けないくらいの細谷っ子の熱く優しい心を2例お伝えします。



7月に起きた西日本豪雨災害。たくさんの方が尊い命を亡くされ、避難生活を送られている方々も多いことを知りました。自分たちに協力できることはないのかと考えた細谷っ子。そこで児童会が中心となり、全校生・保護者の皆様に募金活動と呼びかけました。夏休み直前の3日間でしたが、教職員分も合わせて、104,098円の募金が集まりました。

細谷っ子の熱い思いは宇都宮市福祉協議会に届けて、被災地に送っていただきました。

たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

### 地域の方との絆に感謝の気持ち

夏休み明けの初日8月30日の夕方、校長室に1本の電話が入りました。地域のガソリンスタンドの店長 長倉様からでした。「当店は明日8月31日で閉店となります。そのことを知って、お店の前を通学する細谷小の子どもたちが、私にお礼のお手紙を書いてくれたのです。心のこもった手紙を読んで感動し、校長先生にお伝えしなくてはと思いました。」と話してくださいました。お世話になった地域の方に、自分から進んで感謝の気持ちを伝えた細谷っ子に、私も嬉しくそして、心を打たれました。次の日の朝、お店に伺い、私からもお礼を述べ、記念の写真を撮らせていただきました。長倉様には、子どもたちが登下校する際、温かい声をかけていただいたり、雨宿りをさせていただいたり、暑い日には、お水を飲ませていただいたそうです。

地域の方と子どもたちの絆の深さと、心の通じ合い、優しさを多くの細谷っ子にも広めていきたいと思います。



# 放課後子ども教室の開設に向けて

来年度の放課後子ども教室開設に向けての進捗状況をお伝えします。7月4日の保護者説明会には、たくさんのご参加をいただき、市教委生涯学習課の職員の方からの説明に関心深く聞いてくださいました。その後のアンケート調査にもご協力をいただき、回収率83%のご回答をいただきました。

アンケート結果は、放課後子ども教室を「利用したい。」が275名と需要が高いことがわかりました。活動内容については、希望が多かった上位は、①スポーツ②宿題③工作④英会話でした。その他には、音楽・伝統文化・料理・手話・季節の行事・生活に必要なマナーやモラル・書道・手芸・ダンス・動物とのふれあい・お菓子作り等がありました。また、「終了時刻が17時だと仕事をしている親は迎えに行くのが難しい。」「月1回ではなく、毎日開催してほしい。」「子どもたちが安心して過ごすことができる居場所となるよう期待している。」等、貴重なご意見がたくさん寄せられました。

アンケート結果やご意見を参考にしながら、今後も、開設・運営について検討して、準備を進めてまいります。

また、組織的な面も固まりつつあり、他校の放課後子ども教室を見学して、参考にしています。

詳細が決まりましたら、保護者への説明資料を配付して登録募集をする予定です。



## お知らせ

### ☆職員紹介



鈴木 美和子

浅木 あずさ教諭が、おかげ様で8月21日に無事第2子（女の子）を出産いたしました。子育てに専念するために、産休・育休をいただきます。

補充教員として、9月3日に助教諭 森 ひろみ が着任いたしました。また、8月29日に緊急対応臨時職員として、鈴木 美和子も着任いたしました。2名の教職員を迎え、新「チーム細谷」で頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



森 ひろみ

### ☆3年生の総合学習「友達いっぱいうれしいな」の発展学習について

10月19日（金）3学年の総合的な学習「友達いっぱいうれしいな」の発展学習として、「特定非営利法人 障がい者推進ネット ちえのわ」さんの出前授業を実施し、障がいの理解啓発を図ります。

3学年児童や保護者の方だけでなく、他学年の保護者の方の参加もお待ちしております。ご都合がございましたら、ぜひご参加ください。また、参加ご希望の方は、担任までお知らせください。

☆日時：10月19日（金）3・4校時（10:45～12:45）

☆場所：第2音楽室

